

令和 9 年度 入学者選抜要項

令和 9 年 4 月入学者用



本冊子は、本学で実施する令和 9 年度における入学者選抜方法について周知するものです。
各選抜の出願に関する詳細については、本学入試情報サイト
(<https://www.aichi-edu.ac.jp/exam/>) にて公表する『学生募集要項』をご確認ください。

愛知教育大学

※本文内容等に変更が出た場合は、本学 Web サイトにて公表しますので、ご確認ください。

問い合わせ先

〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢 1 愛知教育大学 入試課

TEL 0566-26-2202 FAX 0566-26-2200

Mail nyushi-madoguchi@aecc.aichi-edu.ac.jp

Web サイト <https://www.aichi-edu.ac.jp/>

※電話等によるお問い合わせは必ず志願者本人が行ってください。

目 次

各ポリシーの紹介	1
I. 募集人員	6
II. 令和9年度入学選抜日程一覧	7
III. 選抜方式	8
1. 総合型選抜	
(1) 一般受験者対象	8
(2) 帰国生徒対象	10
(3) 外国人留学生対象	11
2. 学校推薦型選抜	12
3. 一般選抜	13
IV. 障害のある入学志願者との事前相談	15
V. 入学資格審査	15
別表1 入学選抜方法等	16
別表2-1 一般選抜（前期・後期）の実施教科・科目・配点等	19
別表2-2 一般選抜前期日程	
1) 実技検査	31
2) 総合問題	33
3) 面接（口述試験を含む）	33
4) 小論文	33
別表2-3 一般選抜後期日程（AP試験）	34
別表2-4 一般選抜併願一覧（前期・後期）	36
別表3 総合型選抜（一般受験者対象）・学校推薦型選抜	
1) 総合型選抜（一般受験者対象）の配点	37
2) 学校推薦型選抜の配点	38
VI. 免許教科の決定について	41

「入試過去問題活用宣言」への参加について

本学は、「入試過去問題活用宣言」に参加しており、アドミッション・ポリシーを実現するため必要と認める範囲で「宣言参加大学」の入試過去問題あるいは類似問題を使用して出題することがあります。ただし、必ず使用するとは限りません。

詳細は、「<https://www.nyushikakomon.jp>」にて公表しています。不明な点等がありましたら、本学入試課へお問い合わせください。

卒業認定・学位授与の方針【ディプロマ・ポリシー】

愛知教育大学は、広域の拠点的作用を果たす教育大学として、人間理解と真理探究に努め、教育が直面する現代的課題への対応力を有し、子どもたちの未来を拓くことができる豊かな人間性と確かな実践力を身に付けた専門職業人の養成を使命としています。

そこで、規定の年限在学し、以下のような資質・能力を身に付けるとともに、所定の単位を取得した人に学士（教育学）の学位を授与します。

◆学校教員養成課程

- 1 学校教員として求められる基本的な資質・能力と実践的指導力
 - 1－1 子どもの個性を尊重し、一人一人に寄り添い学びを支援する力
 - 1－2 学校教育の意義や今日的な課題を理解し、先端技術を効果的に活用しながら、子どもの豊かな学びの実現に向けて実践する力
 - 1－3 学校安全と多様な子どもに対応できる基礎的な知識を身に付け、適切に学級経営を行う力
- 2 同僚、保護者や地域社会等と連携し協働する態度
- 3 自己を振り返り、絶えず向上心を持って学び続ける姿勢
- 4
 - ・幼児教育専攻では、子どもの発達過程を理解し、一人一人に応じた教育・保育を適切に行う力
 - ・義務教育専攻では、子ども理解に基づく生活指導や生徒指導、学級経営と、綿密な教材研究に基づく的確な学習指導を適切に行う力
 - ・高等学校教育専攻では、専門的な資質・能力を身に付け、教科の指導や学習方法の開発を行う力
 - ・特別支援教育専攻では、多様な障害のある子どもの状態と教育的ニーズを把握し、生活指導や学習指導、自立活動等の指導及び支援を適切に行う力
 - ・養護教育専攻では、学校におけるすべての教育活動を通して、健康教育と健康管理を適切に行い、子どもの発育・発達の支援に向けてコーディネートする力

◆教育支援専門職養成課程

- 1 教育を支える専門職として求められる基本的な資質・能力と実践力
 - 1－1 子ども、保護者及び教員が抱える問題に、幅広い教養と市民感覚に基づいて柔軟に対応する力
 - 1－2 専門職としての基本的な知識・技能を身に付け、多職種と連携・協働して、諸課題に取り組む力
- 2 同僚、保護者や地域社会等と連携し協働する態度
- 3 自己を振り返り、絶えず向上心を持って学び続ける姿勢
- 4
 - ・心理コースでは、心理の基礎から応用までを学び、心理支援において課題を解決する力
 - ・福祉コースでは、人と環境に焦点をあて、子どもや家庭・地域の課題を理解し、社会資源を活用しながら当事者と共に課題を解決する力
 - ・教育ガバナンスコースでは、学校事務等の公益的な教育や行政のさまざまな調整や戦略的企画の立案・推進等を通して、学校・地域等の課題を解決する力

教育課程編成・実施の方針【カリキュラム・ポリシー】

愛知教育大学は、広域の拠点的作用を果たす教育大学として、人間理解と真理探究に努め、教育が直面する現代的課題への対応力を有し、子どもたちの未来を拓くことができる豊かな人間性と確かな実践力を身に付けた専門職業人の養成を使命としています。

この使命を達成し、ディプロマ・ポリシーに基づいた学生を育成するために、以下の科目等で教育課程を編成・実施し、授業目標への到達度で成績評価を行うとともに、 Semester毎の評価を学修ポートフォリオに蓄積することにより、学生が学びの履歴を確認できる機会を提供します。

- 1 大学での学びの入り口として、深い教養を身に付ける必要感や目指す職業人の魅力や社会的意義を認識し、主体的な問題発見及び問題解決能力を育成するための基礎教養科目
 - 1－1 多様な学修歴を有する入学者に対応できるように、大学生活や社会に出る準備段階としての学修意欲を高め、学習規律を身に付ける【初年次演習】や【キャリアデザイン科目】を設定します。

- 1-2 学校現場で求められている「課題を発見する力」「情報を読み取る力」「複眼的に物事を捉える力」「他者と協働する力」「解決に導く力」等の主体的な問題発見及び問題解決能力や能動的な学修活動能力を育成する【課題探究科目】を設定します。
- 2 教職及び教育を支える専門職に必要な資質・能力の基礎を育成するための教育実践教養科目
 - 2-1 教育実践を支える職業人の役割について考えるとともに、新しい持続可能な社会に向けた、ユニバーサルデザインの学校教育の基盤について、多面的に捉えて理解する【教職教養科目】を設定します。
 - 2-2 学校現場で対応の要望が高まる外国人児童生徒支援教育、学校安全等を題材に、新しい教育の機会均等やマネジメントの在り方について探る【現代的教育課題対応科目】を設定します。
 - 2-3 子どもの生活実態を知り、子どもとのコミュニケーション能力を養い、感性を磨くなど、教育実践を支えるための実践力を高めることを目的に、附属学校や国内外の連携協力校、地域社会等の協力を得て実施する【実践力育成科目】を設定します。
- 3 各課程において教職又は教育支援専門職としてのキャリアの形成及びその専門性を高めるための専修科目
 - 3-1 学校教員養成課程では、教職の基礎となる理論や指導実践に関わる知識と経験を修得する教職課程対応科目群からなる【専攻基礎科目】と、専門領域の精深な知識を修得して教職に求められる学識と能力を培う【専攻科目】を設定します。
 - 3-2 教育支援専門職養成課程では、学校教育とそれを支える分野の基礎的な理論と実践に関わる知識と経験を修得する【教育学基礎科目】【教育支援科目】と、専門領域の精深な知識を修得して各専門職に求められる学識と能力を培う【専攻科目】を設定します。
 - 3-3 各課程の専攻基礎科目、教育学基礎科目、教育支援科目及び専攻科目で修得・形成した知識、経験、学識、能力を統合・発展させ、課程、専攻、専修、コース等の専門分野を超えた学び合いを通して、自律的に専門性を高める【未来共創科目】を設定します。
- 4 大学での学びと実践を結び付ける、往還的学修のための実習科目
 - 4-1 学校教員養成課程では、3年次以降に実践的な模擬指導演習や学校現場での教育実習で、身に付けた専門性を試行して学修の到達を振り返る場として【教育実践開発科目】を設定します。
 - 4-2 教育支援専門職養成課程では、支援の実践を学び、知識と技術を統合する場として【心理実習】【社会福祉実習】【学校・自治体インターンシップ】等を設定します。
- 5 大学での学びの集大成としての卒業研究
 - 5-1 専門分野に関わり、自ら研究テーマを設定し、文献調査、実地調査、質問紙調査、実験、制作などを通して学術的に探究し、まとめ、発表する【卒業研究】を設定します。

入学者受入れの方針【アドミッション・ポリシー】

愛知教育大学は、広域の拠点の役割を果たす教育大学として、人間理解と真理探究に努め、教育が直面する現代的課題への対応力を有し、子どもたちの未来を拓くことができる豊かな人間性と確かな実践力を身に付けた専門職業人の養成を使命としています。

学校教員養成課程では、幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校等の教員として活躍できる専門的な知識・技能を有し、教育諸課題に適切に対応できる教員の養成を目的としています。

教育支援専門職養成課程では、心理・社会福祉・教育行政等の専門的な知識・技能を有し、教育活動と子どもたちを支援することができる専門職の養成を目的としています。

そこで、次のような人を求めています。

- 1 子どもの成長に関わることに喜びを感じ、将来、教員や専門職として学校教育に携わる強い意欲を持つ人
- 2 確かな基礎学力を有し、関連する幅広い分野の学びに関心を持つ人
- 3 創造力や探究心を持つ人
- 4 多様な考えや価値観を持つ人を認め、自らの考えを表現しながら協働できる人
- 5 学校と地域社会との関わりに関心があり、地域の活動に参加することができる人

(入学者選抜の基本方針)

大学入学共通テストを課さない総合型選抜と大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜及び一般選抜(前期日程、後期日程)により、将来、教職又は教育支援専門職を目指すために本学での教育を望むものとして必要な知識・技能、資質・能力のほか、教職への意欲等を学力の3要素等から多面的・総合的に評価して、多様な入学者を選抜します。

これらの各選抜と学力の3要素等との対応は、別表のようになります。

【総合型選抜】

〈一般受験者対象〉

総合型選抜では、本学で試験当日に実施する「高大連携講座」を受講した後の課題（以後、高大連携講座受講後の課題と記す。100点満点）、AP 試験（200 点満点）と本人記載資料及び調査書（100 点満点）の合計点（400 点満点）により評価します。

なお、高大連携講座受講後の課題、本人記載資料及び調査書は、AP 試験においても資料として用います。

◎知識・技能

学校教員として求められる基本的な資質・能力と実践的指導力の習得に必要な確かな基礎学力を有しているかを、高大連携講座受講後の課題、AP 試験、「学びの履歴」及び調査書で評価します。

◎思考力・判断力・表現力

問題を発見し解決するために求められる思考力・判断力・表現力の基礎が育まれているかを、高大連携講座受講後の課題、AP 試験、調査書で評価します。

◎意欲・関心・態度

学校教員として学校教育に携わる意欲のほか、子どもへの愛情と子どもの成長への関心と情熱、創造力・探究心を AP 試験、「志望理由及び学びの計画」、「学びの履歴」で評価します。

◎主体性・協働性

主体性と協働性を AP 試験、「学びの履歴」、調査書で評価します。

〈帰国生徒対象〉

諸外国で多様な文化に接し、それぞれに歴史と伝統を有する社会で教育を受け、学校教育に教員又は教育支援専門職として携わる意欲を持つ者を対象に、一般の入学者選抜方法とは別に小論文、面接、学力検査（実技検査を含む）によって総合的に評価します。

〈外国人留学生対象〉

日本における学校教育や教育を支える仕組み等について、積極的に学ぶ意欲のある外国人留学生を対象に、入学後の生活や勉学に必要な日本語能力、学修に必要な基礎学力等を小論文（日本語）、面接（日本語）、学力検査（実技検査を含む）によって総合的に評価します。

【学校推薦型選抜】

学校推薦型選抜では、大学入学共通テストの成績（300 点満点）、AP 試験（100 点満点）、出願書類（本人記載資料の「学びの履歴」及び出身学校の調査書で 100 点満点）により評価します。

なお、出身学校の推薦書と調査書、本人記載資料の「志望理由書」と「学びの履歴」は、AP 試験における資料として用います。

◎知識・技能

学校教員又は教育支援専門職として求められる基本的な資質・能力と実践的指導力（教育支援専門職では実践力）の習得に必要な確かな基礎学力を有しているかを、大学入学共通テスト、AP 試験及び「学びの履歴」、調査書で評価します。

◎思考力・判断力・表現力

問題を発見し解決するために求められる思考力・判断力・表現力の基礎が育まれているかを、AP 試験、調査書で評価します。大学入学共通テストでも思考力を評価します。

◎意欲・関心・態度

学校教員又は教育支援専門職として学校教育に携わる意欲のほか、子どもへの愛情と子どもの成長への関心と情熱、創造力・探究心を AP 試験、「学びの履歴」で評価します。その際、調査書と「志望理由書」を資料として用います。

◎主体性・協働性

主体性と協働性を AP 試験、「学びの履歴」、調査書で評価します。その際、推薦書を資料として用います。

【一般選抜前期日程】

一般選抜における前期日程では、大学入学共通テストの成績（950 点満点）とともに、個別学力検査（教科に関する問題または総合問題または実技検査または面接）（学校教員養成課程 400 点満点、教育支援専門職養成課程 300 点満点）、小論文（学校教員養成課程のみ、100 点満点）、出身学校の調査書（10 点満点）により評価します。

◎知識・技能

学校教員又は教育支援専門職として求められる基本的な資質・能力と実践的指導力（教育支援専門職では実践力）の習得に必要な確かな基礎学力を有しているかを、大学入学共通テスト、個別学力検査及び調査書で評価します。

◎思考力・判断力・表現力

問題を発見し解決するために求められる思考力・判断力・表現力の基礎が育まれているかを、個別学力検査、小論文（学校教員養成課程共通）、総合問題（教育支援専門職養成課程）、調査書で評価します。また、大学入学共通テストでも思考力を評価します。

◎意欲・関心・態度

教育を支える専門職として学校教育に携わる意欲や教育に関する問題意識を小論文（学校教員養成課程共通）、総合問題（教育支援専門職養成課程）及び面接により評価します。さらに、障害のある子どもへの愛情と成長への関心と情熱、創造力・探究心を面接（特別支援教育専攻）で評価します。

◎主体性・協働性

主体性と協働性を調査書、面接で評価します。

【一般選抜後期日程】

一般選抜における後期日程では、大学入学共通テストの成績（学校教員養成課程 300 点満点、教育支援専門職養成課程 950 点満点）とともに、AP 試験（300 点満点）により評価します。なお、出身学校の調査書、本人記載資料の「教職志望理由書」（学校教員養成課程のみ）は、AP 試験における資料として用います。

◎知識・技能

学校教員又は教育支援専門職として求められる基本的な資質・能力と実践的指導力（教育支援専門職では実践力）の習得に必要とされる確かな基礎学力を有しているかを、大学入学共通テスト、AP 試験で評価します。その際、調査書を資料として用います。

◎思考力・判断力・表現力

問題を発見し解決するために求められる思考力・判断力・表現力の基礎が育まれているかを、AP 試験で評価します。また、大学入学共通テストでも思考力を評価します。その際、調査書を資料として用います。

◎意欲・関心・態度

学校教員又は教育支援専門職として学校教育に携わる意欲のほか、子どもへの愛情と子どもの成長への関心と情熱、創造力・探究心を AP 試験で評価します。その際、調査書と「教職志望理由書」（学校教員養成課程）を資料として用います。

◎主体性・協働性

主体性と協働性を AP 試験で評価します。その際、調査書を資料として用います。

本学への入学前に学習しておくことが期待される内容

本学では、学校教員や教育支援専門職の養成にあたり幅広い教養と基礎学力等を身に付けていることを求めています。そのため、本学に入学するまでに学習しておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- ① 高等学校段階までの教育課程における基礎的・基本的な知識・技能と思考力
- ② 自らが専攻しようとする教科等に関わる基本的内容
- ③ 上記①②を通して、多面的・多角的にものごとをとらえ、論理的に思考・判断できるように幅広く学びを深め、探究する態度

なお、将来、学校教育に教員又は教育支援専門職として携わることを望む者として、高等学校段階での教育課程による学びだけでなく、自ら子どもとの交流経験を求めたり、学校教育及び教育に関わる諸問題への関心を深めたりするための主体的な学びや活動を通して、多様な価値観や考えを持つ人々とコミュニケーションする力や、自らの考えを深めてそれを表現する力を身に付けておくことを望みます。

入学者選抜方法と「学力の3要素等」の対応表

○：各入学者選抜において重点的に評価します。 ◆：AP試験に用います。

入試 区分	入学者選抜方法	「学力の3要素等」			
		知 識 技 能	思 考 力 判 断 力 表 現 力	主体性を持って 多様な人々と 協働して学ぶ姿勢	教職又は 教育支援専門職に 就こうとする意欲
一 般 選 抜	前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
		個別学力検査	○	○	
		(実技：幼・音・美・保体)	○	○	
		(面接：日・技・家・特支)	○	○	○
		小 論 文 (学校教員養成課程)		○	○
		総 合 問 題 (教育支援専門職養成課程)	○	○	○
		調 査 書	○	○	○
	後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
		AP試験 ※1	○	○	○
		調 査 書	◆	◆	◆
		教職志望理由書 (学校教員養成課程)			◆
総 合 型 選 抜 ※3	(一般受験者対象)	講座受講後の課題 ※2	○	○	
		AP試験 ※1	○	○	○
		志望理由及び学びの計画			○
		学びの履歴	○	○	○
		調 査 書	○	○	
学 校 推 薦 型 選 抜		大学入学共通テスト	○	○	
		AP試験 ※1	○	○	○
		調 査 書	○	○	
		学びの履歴	○	○	○
		推 薦 書		◆	◆
		志望理由書			◆

※1 AP試験：「アドミッション・ポリシーに基づく試験」のことで、本学が望む学生像に必要な学力を面接のなかで測るものです。(討論、実技、筆記等を含むことがあります。)

※2 総合型選抜の「講座受講後の課題」：高大連携講座の内容に関わる課題を成果物として提出するものです。

※3 総合型選抜(帰国生徒対象)及び(外国人留学生対象)では、別の入学者選抜方法とします。

I. 募集人員

募集人員 859 名

課程／専攻／専修／コース			入学定員	募集人員	募 集 人 員（内 訳）							
					一 般 選 抜		学校推薦型 選抜	総合型選抜				
								一般受験者 対象	帰国生徒 対象	外国人留学生 対象		
学 校 教 育 員 養 成 課 程	幼 児 教 育 専 攻		729	30	18	3	7	2	-	若干名		
	義 務 教 育 科 指 導 系	学校教育科学専修		30	17	4	7	2				
		生活・総合専修		10	5	-	3	2				
		ICT活用支援専修		20	14	-	4	2				
		日 本 語 支 援 専 修		23	14	2	5	2				
		国 語 専 修		60	37	4	17	2				
		社 会 専 修		71	39	10	19	3				
		算数・数学専修		76	44	6	24	2				
		理 科 専 修		84	54	4	24	2				
		音 楽 専 修		30	17	4	3	6				
		図画工作・美術専修		30	18	3	5	4				
		保 健 体 育 専 修		60	36	6	9	9				
		ものづくり・技術専修		15	9	-	2	4				
		家 庭 専 修		30	18	3	7	2				
		英 語 専 修		16	11	-	3	2				
	高 等 学 校 教 育 専 攻	教 科 学 習 開 発 系		国語・書道専修	10	6	2	2	-			
				地歴・公民専修	9	5	2	2	-			
				数 学 専 修	14	10	2	2	-			
				理 科 専 修	24	15	2	7	-			
				英 語 専 修	17	10	2	5	-			
	特別支援教育専攻			30	15	6	6	3	-			
	養 護 教 育 専 攻			40	25	3	10	2	若干名			
	小 計			729	437	68	173	51	若干名			
養 成 課 程	心 理 コ ー ス		130	50	30	5	15	-	若干名	若干名		
	福 祉 コ ー ス			20	10	4	6	-				
	教育ガバナンスコース			60	30	15	15	-				
	小 計			130	70	24	36	-				
合 計			859	859	507	92	209	51	若干名	若干名		

（注 1）一般選抜の募集人員には、総合型選抜の帰国生徒及び外国人留学生対象の「若干名」を含みます。

（注 2）「総合型選抜」「学校推薦型選抜」の合格者（入学手続者）が募集人員に満たなかった場合は、一般選抜の合格者で補充します。

Ⅱ. 令和9年度入学者選抜日程一覧

(日程順)

入試の種類		ホームページ 上での募集要 項公表時期	出願登録 (出願サイトへの 登録期間)	出願期間	試験期日	合格発表	入学手続締切日 ※予定
総合型 選抜	一般受験者 対象	令和8年 7月下旬	令和8年 8月25日(火) ～9月6日(日)	令和8年 9月1日(火) ～9月7日(月)	令和8年 10月3日(土)	令和8年 11月2日(月)	令和8年 12月4日(金)
	帰国生徒 対象	令和8年 7月下旬	令和8年 9月4日(金) ～9月16日(水)	令和8年 9月11日(金) ～9月17日(木)	令和8年 10月24日(土)	令和8年 11月13日(金)	令和8年 12月4日(金)
	外国人留 学生対象	令和8年 7月下旬	令和8年 9月4日(金) ～9月16日(水)	令和8年 9月11日(金) ～9月17日(木)	令和8年 10月24日(土)	令和8年 11月13日(金)	令和8年 12月4日(金)
学校推 薦型選 抜		令和8年 7月下旬	令和8年 10月29日(木) ～11月10日(火)	令和8年 11月5日(木) ～11月11日(水)	令和8年 12月5日(土)	令和9年 2月10日(水)	令和9年 2月17日(水)
一般 選 抜	前期 日程	令和8年 10月中旬	令和9年 1月18日(月) ～2月2日(火)	令和9年 1月25日(月) ～2月3日(水)	令和9年 2月25日(木) ～2月26日(金)	令和9年 3月8日(月)	令和9年 3月14日(日) 予備日3月15日(月)
	後期 日程				令和9年 3月12日(金)	令和9年 3月23日(火)	令和9年 3月26日(金) 予備日3月27日(土)

注) 上記日程は、予定であり、確定後の入試日程については、必ず各募集要項で確認してください。

Ⅲ. 選抜方式

本学の個別学力検査等は、「分離分割方式（前期日程・後期日程）」による一般選抜と、総合型選抜（一般受験者、帰国生徒、外国人留学生対象）及び、学校推薦型選抜により実施します。入学者選抜方法の概要については、別表 1「入学者選抜方法等」16～18 頁をご覧ください。

一般選抜の志願者は、前期日程で試験をする国公立大学・学部から一つ、後期日程で試験を実施する国公立大学・学部から一つ、合計二つの国公立大学・学部に出願することができます。したがって「前期－後期」の国公立大学・学部間の併願は認められますが、「前期－前期」、「後期－後期」の併願は認められませんのでご注意ください。ただし、本学における一般選抜の前期日程内及び後期日程内において併願を認めている専攻・専修があります。詳しくは、別表 2－4「一般選抜併願一覧（前期・後期）」36 頁をご覧ください。

また、前期日程の試験に合格し、入学手続を行った者は、後期日程に出願し、これを受験しても後期日程の国立大学・学部の合格者とはなりません。

1. 総合型選抜

（1）一般受験者対象

実 施 学 部	教 育 学 部
募 集 人 員	6 頁「Ⅰ. 募集人員」総合型選抜（一般受験者対象）の欄に記載のとおり
試 験 期 日	令和 8 年 10 月 3 日（土）
入 試 方 法	高大連携講座の受講後、講座の内容に関わる課題に取り組み、その課題を踏まえた A P 試験を行います。 選考要件及び配点は、別表 3 総合型選抜（一般受験者対象）・学校推薦型選抜 1) 総合型選抜（一般受験者対象）配点 37 頁に記載のとおりです。 <高大連携講座について> 試験当日に専攻・専修ごとに大学教員が実施する講義となります。 音楽専修は、ピアノ・声楽のどちらかを選んでレッスンを受講し、さらに音楽理論の講座（読譜及び鍵盤楽器の基礎技能を含む。）を受講した上で、そこで指摘された問題点や改善を要する点などを自ら見出しながら、今後に向けた課題を記述してもらいます。 図画工作・美術専修では、講義（45 分程度）を受講したうえで、講義と関連して鉛筆デッサン（90 分）を課します。
出 願 期 間	令和 8 年 9 月 1 日（火）から 9 月 7 日（月）まで （出願書類の提出は郵送に限ります。9 月 7 日（月）17 時までに入試課に必着）
合 格 発 表 日	令和 8 年 11 月 2 日（月）
出 願 資 格	次の各号のいずれかに該当する者 1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和 9 年 3 月卒業見込みの者 2. 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者（特別支援学校の高等部又は高等専門学校の 3 年次を修了した者等、通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）及び令和 9 年 3 月修了見込みの者

出 願 資 格	3. 学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校又は中等教育学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和 9 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者 これらの者は、次のとおりです。 ア 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和 9 年 3 月 31 日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和 9 年 3 月 31 日までに修了見込みの者 ウ 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和 9 年 3 月 31 日までに修了見込みの者 エ 文部科学大臣の指定した者 オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格認定に合格した者を含む。）及び令和 9 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で、令和 9 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者 カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 9 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者 〔注〕出願資格 3 のカにより出願を希望する者は、「V. 入学資格審査」15 頁を読み、申請をしてください。
出 願 要 件	1. 保健体育専修を志願する者は、高等学校在籍中に次の種目において全国大会以上の試合に選手として出場し、かつ競技した者であること。 種目：体操競技、新体操、陸上競技、水泳（競泳）、バスケットボール、ハンドボール、サッカー、ラグビー、パレーボール、卓球、テニス・ソフトテニス、バドミントン、ソフトボール、柔道、剣道、相撲、ダンス 2. 合格した場合、必ず入学することを確約できる者
出願時の留意事項	本学においては、総合型選抜（一般受験者対象）と学校推薦型選抜の両方に出願することが可能です。（ただし、総合型選抜の合格者は除く。）

(2) 帰国生徒対象

実 施 学 部	教 育 学 部
募 集 人 員	6 頁「Ⅰ. 募集人員」総合型選抜（帰国生徒対象）の欄に記載のとおり
試 験 期 日	令和 8 年 10 月 24 日（土）
入 試 方 法	小論文，面接，学力検査，実技検査及び出願書類の結果を総合して行います。
出 願 期 間	令和 8 年 9 月 11 日（金）から 9 月 17 日（木）まで （出願書類の提出は郵送に限ります。9 月 17 日（木）17 時までに入試課に必着）
合 格 発 表 日	令和 8 年 11 月 13 日（金）
出 願 要 件	日本国籍を持つ者及び日本国の永住許可を得ている者であって，保護者の海外勤務に同伴して海外に在住（保護者帰国後 1 年未満の滞在は可）し，外国の学校教育を受け，次の基礎資格を有し，かつ，要件を満たしている者 1. 基礎資格 次のいずれかに該当する者 ア. 学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和 9 年 3 月 31 日修了見込みの者 イ. 外国の入学資格である国際バカロレア資格，アビトゥア資格（ドイツ），バカロレア資格（フランス），GCEA レベル資格（英国），国際 A レベル資格（英国），欧州バカロレア資格（欧州連合構成国）のいずれかを有する者 ウ. 文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC, ACSI, CIS, NEASC, Cogna, COBIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者 2. 要 件 次に掲げるすべての要件に該当すること。 ア. 令和 9 年 4 月 1 日において基礎資格取得後 2 年以内であること。（令和 7 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日までの間に取得していること。） イ. 12 年の課程には日本における通常の課程による学校教育の期間も含まれるが，外国において最終学年を含めて 2 年以上継続して学校教育を受けていること。 （外国に設置されたものであっても日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については，その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなさない。）

(3) 外国人留学生対象

実 施 学 部	教 育 学 部
募 集 人 員	6 頁「I. 募集人員」総合型選抜（外国人留学生対象）の欄に記載のとおり
試 験 期 日	令和 8 年 10 月 24 日（土）
入 試 方 法	日本留学試験，本学で実施する学力試験等（小論文，面接，学力検査，実技検査）及び出願書類の結果を総合して行います。
出 願 期 間	令和 8 年 9 月 11 日（金）から 9 月 17 日（木）まで （出願書類の提出は郵送に限ります。9 月 17 日（木）17 時までに入試課に必着）
合 格 発 表 日	令和 8 年 11 月 13 日（金）
出 願 要 件	外国人であって日本国の永住許可を得ていない者で，次の基礎資格を有し，かつ，要件を満たしている者 1. 基礎資格 次のいずれかに該当する者 ア． 外国において，学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和 9 年 3 月 31 日修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 イ． 外国の入学資格である国際バカロレア資格，アビトゥア資格（ドイツ），バカロレア資格（フランス），GCEA レベル資格（英国），国際 A レベル資格（英国），欧州バカロレア資格（欧州連合構成国）のいずれかを有する者 ウ． 文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC, ACSI, CIS, NEASC, Cogna, COBIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者 2. 要 件 次に掲げるすべての要件に該当すること。 ア． 独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験（理系・文系のどちらでもよい）を受験し，その得点が 400 点以上の者 ① 受験科目は，理系は日本語，理科（物理・化学・生物の 3 科目のうち，2 科目を選択），数学（コース 1 又はコース 2 のどちらでもよい）の 3 教科 4 科目とし，文系は日本語，総合科目，数学（コース 1 又はコース 2 のどちらでもよい）の 3 教科 3 科目とする。 ② 出題言語は，日本語又は英語のどちらで受験してもよい。 ③ 利用する日本留学試験は，前年度の 11 月実施分又は当該年度の 6 月実施分のどちらでもよい。※ イ． 出入国管理及び難民認定法（昭和 26 年政令第 319 号）において大学入学に支障のない在留資格を有すること。

※2026 年度日本留学試験の実施状況によっては，要件を緩和する場合があります。緩和することを決定した場合は，本学 Web サイトで公表しますので，そちらをご確認ください。

2. 学校推薦型選抜

実 施 学 部	教 育 学 部
募 集 人 員	6 頁「1. 募集人員」学校推薦型選抜の欄に記載のとおり
試 験 期 日	令和 8 年 12 月 5 日（土）
入 試 方 法	大学入学共通テスト、提出された調査書、学びの履歴、推薦書、志望理由書及び各専攻・専修・コースで定める別表 1「入学者選抜方法等」（3）総合型選抜（一般受験者対象）、学校推薦型選抜 18 頁の学校推薦型選抜の欄に示す要件の結果を総合して行います。 大学入学共通テストの利用教科・科目等及び個別学力検査等の配点については、別表 3 2）学校推薦型選抜の配点 38～40 頁に記載のとおりです。 <AP 試験の実技について> （1）音楽専修の実技は、ピアノの任意の一曲と、声楽の任意の一曲の演奏を課します。 （2）図画工作・美術専修の実技は、鉛筆デッサンを課します。
出 願 期 間	令和 8 年 11 月 5 日（木）から 11 月 11 日（水）まで （出願書類の提出は郵送に限ります。11 月 11 日（水）17 時までに入試課に必着）
合 格 発 表 日	令和 9 年 2 月 10 日（水）
出 願 要 件	令和 9 年度大学入学共通テストにおける試験教科・科目のうち、本学が課した教科・科目をすべて受験する者で次のすべてに該当し、<u>学校長が令和 9 年度学校推薦型選抜学生募集要項に記載の「各専攻・専修・コースが望む学生像」に合致しており、かつ学校教員養成課程においては教職への強い意欲があるとして、責任をもって推薦できる者</u> 1. 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）を令和 9 年 3 月に卒業見込みの者 2. 調査書の学習成績概評が B（全体の評定平均値が 3.5）以上の者 3. 保健体育専修を志願する者は、高等学校在籍中にスポーツ全般において校内外に所属する部・クラブ活動の一員として試合に出場し、かつ競技した者 4. 合格した場合、必ず入学することを確約できる者
出願時の留意事項	1. 各高等学校長が推薦できる人数は、<u>募集する専攻・専修・コースごとに 1 校につき各 3 名以内</u>とします。 2. 同一生徒が国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）へ出願することができるのは、一つの大学・学部に限ります。 3. 本学においては、総合型選抜（一般受験者対象）と学校推薦型選抜の両方に出願することが可能です。（ただし、総合型選抜の合格者は除く。）

3. 一般選抜

(前期日程及び後期日程共通)

実 施 学 部	教 育 学 部
募 集 人 員	6 頁「1. 募集人員」一般選抜（前期日程・後期日程）の欄に記載のとおり
試 験 期 日	前期日程…令和 9 年 2 月 25 日（木）～2 月 26 日（金） 後期日程…令和 9 年 3 月 12 日（金）
入 試 方 法	本学の専攻・専修・コース毎の大学入学共通テストの利用教科・科目，個別学力検査等の科目，及び配点については，別表 2-1「一般選抜（前期・後期）の実施教科・科目・配点等」19 頁～30 頁を参照してください。 1) 前期日程 ア 実技の内容について …別表 2-2「一般選抜前期日程 1) 実技検査」31・32 頁 イ 総合問題の内容について …別表 2-2「一般選抜前期日程 2) 総合問題」33 頁 ウ 面接の内容について …別表 2-2「一般選抜前期日程 3) 面接」33 頁 エ 学校教員養成課程に共通して課す小論文の内容について …別表 2-2「一般選抜前期日程 4) 小論文」33 頁 2) 後期日程 後期日程の個別学力検査等は，口述試験・集団討論・実技試験・筆記試験等を含む「AP 試験」を課します。 …別表 2-3「一般選抜後期日程（AP 試験）」34・35 頁 3) 併願について（前期日程及び後期日程共通） 前期日程及び後期日程において，第 2 志望等への併願を認めている専攻・専修があります。 …別表 2-4「一般選抜併願一覧（前期・後期）」36 頁
出 願 期 間	令和 9 年 1 月 25 日（月）～2 月 3 日（水）まで （出願書類の提出は郵送に限ります。2 月 3 日（水）17 時までに入試課に必着）
合 格 発 表 日	前期日程…令和 9 年 3 月 8 日（月） 後期日程…令和 9 年 3 月 23 日（火）
出 願 資 格	本学の一般選抜に出願することができる者は，次の各号のいずれかに該当する者で，令和 9 年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目（別表 2-1「一般選抜（前期・後期）の実施教科・科目・配点等」19～30 頁参照）を受験した者としてします。 1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和 9 年 3 月卒業見込みの者 2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者（特別支援学校の高等部又は高等専門学校の 3 年次を修了した者等，通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）及び令和 9 年 3 月修了見込みの者 3) 学校教育法施行規則第 150 条の規定により，高等学校又は中等教育学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和 9 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者

出 願 資 格	これらの者は、次のとおりです。 ア 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和 9 年 3 月 31 日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和 9 年 3 月 31 日までに修了見込みの者 ウ 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和 9 年 3 月 31 日までに修了見込みの者 エ 文部科学大臣の指定した者 オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格認定に合格した者を含む。）及び令和 9 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で、令和 9 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者 カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 9 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者 〔注〕出願資格 3) のカにより出願を希望する者は、「V. 入学資格審査」15 頁により、申請してください。
---------	--

IV. 障害のある入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする志願者もしくは不安を感じる志願者は、学生募集要項で指定する期日までに必ず本学と相談してください。

必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行います。

相談内容によっては、対応に時間を要することもありますので出願前の早い時期に申し出てください。なお、この事前相談の内容が合否判定に影響することはありません。

V. 入学資格審査

1. 学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 条第 7 号の規定に基づき、「本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 9 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者」により、受験を希望する者は、次のとおり申請してください。

2. 申請期間

第 1 回 令和 8 年 8 月 18 日（火）から 8 月 20 日（木）（必着）

第 2 回※ 令和 9 年 1 月 18 日（月）から 1 月 20 日（水）（必着）

（※ただし、大学入学共通テストを受験し、本学を志望する者に限ります。）

3. 申請方法

- (1) 申請書類

- ① 入学資格（受験資格）の審査申請書
 - ② 教育施設の卒業証明書又は卒業見込み証明書（中途退学者は除きます）
 - ③ 高等学校の在学期間におけるすべての成績証明書（中途退学者のみ）
 - ④ 実務経験の期間及び内容を証明できる書類
 - ⑤ 取得済みの免許状・資格等の写（申請時は、本通の提示を求めます）
 - ⑥ 教育施設のエデュケーションがわかる書類（学校案内及び履修手引等）
 - ⑦ 科目等履修生の在学（在籍）証明書及び単位取得証明書

- (2) 申請書類提出先

申請者は、(1) 申請書類を各申請期間の締切日までに、返信用封筒（長形 3 号）に 460 円分の切手を貼り、受信者の郵便番号、住所、氏名を明記したものを同封のうえ必ず持参又は郵送にて提出してください。郵送の場合は「簡易書留郵便」にて、下記あて名を明記した封筒の表に「入学資格審査申請書類在中」と朱書きし、提出してください。

なお、提出された書類は、一切返却しません。

（あて名）〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢 1
愛知教育大学 入試課

4. 審査の結果

審査の結果について、次のとおり通知します。

- (1) 第 1 回申請期間のものについては、総合型選抜又は大学入学共通テスト出願時までには通知します。
 - (2) 第 2 回申請期間のものについては、一般選抜出願時までには通知します。

5. その他

入学資格（受験資格）認定申請書及び申請方法等について不明な点がある場合は、本学入試課（0566-26-2202）まで問い合わせてください。

なお、問い合わせ時間は、土曜日、日曜日、国民の祝日、大学の定める休業日を除く日の 9 時～17 時となります。

別表1 入学者選抜方法等

- ・入学者の選抜は、令和9年度大学入学共通テスト・本学の行う個別学力検査等及び出身高等学校の調査書を総合して行います。
- ・本学の前期日程と後期日程の併願を認めます。
- ・本学の前期日程に出願した者は、他の分離・分割方式の前期日程大学・学部に出願することはできません。
- ・本学の後期日程に出願する者は、他の分離・分割方式の後期日程大学・学部に出願することはできません。
- ・一般選抜において、当初合格者で入学手続を完了した者が募集人員に満たない場合は、追加合格を行うことがあります。また、追加合格を行っても、なお入学手続を完了した者が募集人員に満たない場合は、欠員補充第2次募集を行うことがあります。

(1) 一般選抜〔前期日程〕

選抜方法等 日程、学部、課程、専攻、専修、コース				個 別 学 力 検 査 等					個別学力検査等の日程※	備考（欠員の補充の方法等）				
				個別学力検査を課す	実 技 検 査 等						2 段 階 選 抜			
					実技検査を課す	面接を課す	小論文を課す	外国語におけるリスニングテストを課す						
前 期 日 程	教 育 学 部	学 校 教 員 養 成 課 程	幼 児 教 育 専 攻		×	○	×	○	×	×	2 月 25 日	追 加 合 格		
			義 務 教 育 専 攻	学校教育学専修		○※	×	×	○	×	×		2 月 25 日	
				生活・総合専修		○※	×	×	○	×	×			
				ICT 活用支援専修		○	×	×	○	×	×			
				日本語支援専修		×	×	○	○	×	×		2 月 25 日・26 日	
				教 科 指 導 系	国 語 専 修		○	×	×	○	×		×	2 月 25 日
					社 会 専 修		○	×	×	○	×		×	
					算数・数学専修		○	×	×	○	×		×	
					理 科 専 修		○	×	×	○	×		×	
					音 楽 専 修		×	○	×	○	×		×	2 月 25 日・26 日
					図画工作・美術専修		×	○	×	○	×		×	2 月 25 日
			保 健 体 育 専 修		×	○	×	○	×	×	2 月 25 日・26 日			
			ものづくり・技術専修		×	×	○	○	×	×	2 月 25 日・26 日			
			家 庭 専 修		×	×	○	○	×	×	2 月 25 日・26 日			
			英 語 専 修		○	×	×	○	×	×				
			高 等 学 校 教 育 専 攻	国語・書道専修		○	×	×	○	×			×	
				地歴・公民専修		○	×	×	○	×			×	
				数 学 専 修		○	×	×	○	×			×	
				理 科 専 修		○	×	×	○	×			×	
				英 語 専 修		○	×	×	○	×	×			
			特別支援教育専攻		×	×	○	○	×	×	2 月 25 日・26 日		2 月 25 日	
			養 護 教 育 専 攻		○※	×	×	○	×	×				
		養 成 専 門 職 業 課 程	心 理 コ ー ス		○※	×	×	×	×	×				
			福 祉 コ ー ス		○※	×	×	×	×	×				
			教育ガバナンスコース		○※	×	×	×	×	×				

※ 前期日程の個別学力検査の学校教育学専修、生活・総合専修、養護教育専攻、教育支援専門職養成課程は、総合問題を課します。

※ 志願者数等により日程を変更することがあります。

(2) 一般選抜〔後期日程〕

日程, 学部, 課程, 専攻, 専修, コース				選抜方法等	個 別 学 力 検 査 等					個別学力検査等の日程	備考（欠員の補充の方法等）		
					個別学力検査を課す	実 技 検 査 等						2 段 階 選 抜	
						実技検査を課す	面接を課す（ＡＰ試験）※	小論文を課す	外国語におけるリスニングテストを課す				
後 期 日 程	教 育 学 部	学 校 教 育 員 養 成 課 程	幼 児 教 育 専 攻	×	×	○	×	×	×	3 月 12 日	追 加 合 格		
			義 務 教 育 専 攻	学校教育科学専修	×	×	○	×	×			×	
				日 本 語 支 援 専 修	×	×	○	×	×			×	
				教 科 指 導 系	国 語 専 修	×	×	○	×			×	×
			社 会 専 修		×	×	○	×	×			×	
			算数・数学専修		×	×	○	×	×			×	
			理 科 専 修		×	×	○	×	×			×	
			音 楽 専 修		×	×	○	×	×			×	
			図画工作・美術専修		×	×	○	×	×			×	
			保 健 体 育 専 修		×	×	○	×	×			×	
			家 庭 専 修		×	×	○	×	×			×	
			高 等 学 校 教 育 専 攻	教 科 学 習 開 発 系	国語・書道専修	×	×	○	×			×	×
					地歴・公民専修	×	×	○	×			×	×
					数 学 専 修	×	×	○	×			×	×
					理 科 専 修	×	×	○	×			×	×
					英 語 専 修	×	×	○	×			×	×
			特 別 支 援 教 育 専 攻			×	×	○	×			×	×
			養 護 教 育 専 攻			×	×	○	×			×	×
			専 門 支 援 課 程	心 理 コ ー ス	×	×	○	×	×			×	
				福 祉 コ ー ス	×	×	○	×	×			×	
				教育ガバナンスコース			×	×	○			×	×

※ 後期日程の個別学力検査等の面接（AP 試験）は、「アドミッション・ポリシーに基づく試験」のことで、本学が望む学生像に必要な学力を面接のなかで測るものです。（討論、実技、筆記等を含むことがあります。）

(3) 総合型選抜（一般受験者対象），学校推薦型選抜

学部，課程，専攻，専修，コース			総 合 型 選 抜（一般受験者対象）						学 校 推 薦 型 選 抜							
			入学定員の一部について，調査書，学びの履歴のほか次の要件の結果を総合して判定する						入学定員の一部について，出身学校長の推薦に基づき，調査書，学びの履歴のほか次の要件の結果を総合して判定する							
			課 大 学 入 学 共 通 テ ス ト を	実 技 検 査 等					学 個 別 学 力 検 査 を 免 除 し 大 学 入 学 共 通 テ ス ト を 課 す	実 技 検 査 等						
実技検査を課す	高大連携講座を課す	※ 面接を課す（ＡＰ試験）		小論文を課す	外国語におけるリスニングテストを課す	実技検査を課す	※ 面接を課す（ＡＰ試験）	小論文を課す		外国語におけるリスニングテストを課す						
教 育 学 部	学 校 教 員 養 成 課 程	幼 児 教 育 専 攻		×	×	○	○	×	×	○	×	○	×	×		
		義 務 教 育 専 攻	教 科 指 導 系	学校教育科学専修		×	×	○	○	×	×	○	×	○	×	×
				生活・総合専修		×	×	○	○	×	×	○	×	○	×	×
				ICT 活用支援専修		×	×	○	○	×	×	○	×	○	×	×
				日本語支援専修		×	×	○	○	×	×	○	×	○	×	×
				国 語 専 修		×	×	○	○	×	×	○	×	○	×	×
				社 会 専 修		×	×	○	○	×	×	○	×	○	×	×
				算数・数学専修		×	×	○	○	×	×	○	×	○	×	×
				理 科 専 修		×	×	○	○	×	×	○	×	○	×	×
				音 楽 専 修		×	×	○	○	×	×	○	×	○	×	×
				図画工作・美術専修		×	×	○	○	×	×	○	×	○	×	×
		保健体育専修		×	×	○	○	×	×	○	×	○	×	×		
		ものづくり・技術専修		×	×	○	○	×	×	○	×	○	×	×		
		家 庭 専 修		×	×	○	○	×	×	○	×	○	×	×		
		英 語 専 修		×	×	○	○	×	×	○	×	○	×	×		
		高 等 学 校 教 育 専 攻	教 科 学 習 開 発 系	国語・書道専修		実施しない						○	×	○	×	×
				地歴・公民専修								○	×	○	×	×
				数 学 専 修								○	×	○	×	×
				理 科 専 修								○	×	○	×	×
				英 語 専 修								○	×	○	×	×
	養 成 課 程 職 援	特別支援教育専攻		×	×	○	○	×	×	○	×	○	×	×		
		養 護 教 育 専 攻		×	×	○	○	×	×	○	×	○	×	×		
		心 理 コ ー ス		実施しない						○	×	○	×	×		
	福 祉 コ ー ス		○							×	○	×	×			
	教育ガバナンスコース		○							×	○	×	×			

※総合型選抜・学校推薦型選抜の面接（AP 試験）は，「アドミッション・ポリシーに基づく試験」のことで，本学が望む学生像に必要な学力を面接のなかで測るものです。（討論，実技，筆記等を含むことがあります。）

※総合型選抜（帰国生徒対象）及び（外国人留学生対象）では別の入学者選抜方法とします。

別表2－1 一般選抜（前期・後期）の実施教科・科目・配点等

学部・学科等名及び入学定員等 〔令和8年度〕 志願倍率			学力検査等の 区分・日程		大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										配点合計				
					教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	情報	総合問題	小論文	実技	面接	AP試験	調査書			
教育学部 〔3.4〕 859人 前期 507 後期 92 総合型 （一般受験者対象） 51 学校推薦型 209	幼児教育専攻 30人 前期 18 後期 3 総合型 2 学校推薦型 7 注3	前期日程 2月25日	国語 地歴 公民	「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」 「地総／歴総／公」「公、倫」 「公、政・経」 〔30頁のとおり〕 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 英、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	2教科 から 3科目	その他	実技 注5 小論文	共通テスト	200	300 注6	200 注6	300 注6	200 注6	200	50								950	
		後期日程 3月12日	国語 地歴 公民	「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」 「地総／歴総／公」「公、倫」 「公、政・経」 〔30頁のとおり〕 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 英、独、仏、中、韓 情報Ⅰ 〔6教科8科目〕 ※地歴・公民：同一名称を含む科目同士の選択は不可	2教科 から 3科目				計	200	300 注6	200 注6	300 注6	200 注6	200	50				300				300
	学校教育科学 専修 30人 前期17 後期 4 総合型 2 学校推薦型 7 注1,2,3	前期日程 2月25日	国語 地歴 公民	「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」 「地総／歴総／公」「公、倫」 「公、政・経」 〔30頁のとおり〕 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 英、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	2教科 から 3科目	その他	総合問題 小論文	共通テスト																950
		後期日程 3月12日	国語 地歴 公民	「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」 「地総／歴総／公」「公、倫」 「公、政・経」 〔30頁のとおり〕 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 英、独、仏、中、韓 情報Ⅰ 〔6教科8科目〕 ※地歴・公民：同一名称を含む科目同士の選択は不可	2教科 から 3科目				計	200	300 注6	200 注6	300 注6	200 注6	200	50				400	100			10
	義務教育専攻 生活・総合 専修 10人 前期 5 総合型 2 学校推薦型 3 注1,2,3	前期日程 2月25日	国語 地歴 公民	「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」 「地総／歴総／公」「公、倫」 「公、政・経」 〔30頁のとおり〕 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 英、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	2教科 から 3科目	その他	総合問題 小論文	共通テスト																950
		後期日程 3月12日	国語 地歴 公民	「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」 「地総／歴総／公」「公、倫」 「公、政・経」 〔30頁のとおり〕 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 英、独、仏、中、韓 情報Ⅰ 〔6教科8科目〕 ※地歴・公民：同一名称を含む科目同士の選択は不可	2教科 から 3科目				計	200	300 注6	200 注6	300 注6	200 注6	200	50				400	100			10
	学校推薦型 209		前期日程 2月25日	国語 地歴 公民	「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」 「地総／歴総／公」「公、倫」 「公、政・経」 〔30頁のとおり〕 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 英、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	2教科 から 3科目	その他	総合問題 小論文	共通テスト															950
			後期日程 3月12日	国語 地歴 公民	「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」 「地総／歴総／公」「公、倫」 「公、政・経」 〔30頁のとおり〕 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 英、独、仏、中、韓 情報Ⅰ 〔6教科8科目〕 ※地歴・公民：同一名称を含む科目同士の選択は不可	2教科 から 3科目				計	200	300 注6	200 注6	300 注6	200 注6	200	50				400	100		
			前期日程 2月25日	国語 地歴 公民	「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」 「地総／歴総／公」「公、倫」 「公、政・経」 〔30頁のとおり〕 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 英、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	2教科 から 3科目	その他	総合問題 小論文	共通テスト															950
			後期日程 3月12日	国語 地歴 公民	「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」 「地総／歴総／公」「公、倫」 「公、政・経」 〔30頁のとおり〕 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 英、独、仏、中、韓 情報Ⅰ 〔6教科8科目〕 ※地歴・公民：同一名称を含む科目同士の選択は不可	2教科 から 3科目				計	200	300 注6	200 注6	300 注6	200 注6	200	50				400	100		

別表2－1 一般選抜（前期・後期）の実施教科・科目・配点等

学部・学科等名及び入学定員等 〔令和8年度〕 志願倍率	学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										配点合計
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	情報	総合問題	小論文	実技	面接	AP試験 調査書	
教育学部 〔3.4〕 859人 前期 507 後期 92 総合型 学校推薦型 51 学校推薦型 209	前期日程 2月25日	国語	国	地理歴史・公民	「地総・地歴」「歴総・日探」「歴総・世探」「公・倫」「公・政・経」から1	共通テスト	200	200	200	100	200	50						950
		地歴公民	「地総・地歴」「歴総・日探」「歴総・世探」「公・倫」「公・政・経」から2	地理歴史・公民	「地総／歴総／公」「公・倫」から1	個別学力検査等		400						100			10	510
	後期日程 3月12日	理科	「公・政・経」[30頁のとおり]	その他		計	200	600	200	100	200	50		100			10	1460
		数学	「数Ⅰ，数A」「数Ⅱ，数B，数C」	その他		共通テスト	200	200	200	100	200	50						300 注8
		外国語	英，独，仏，中，韓	その他	AP試験 注4 注5	個別学力検査等											300	300
		情報	情報Ⅰ			計	200	200	200	100	200	50				300		600
	前期日程 2月25日	国語	国	数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C	共通テスト	200	100	200	200	200	50						950
		地歴公民	「地総・地歴」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総／歴総／公」「公・倫」	数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C	個別学力検査等			400					100			10	510
	後期日程 3月12日	理科	「公・政・経」[30頁のとおり]	その他	小論文	計	200	100	600	200	200	50		100			10	1460
		数学	「数Ⅰ，数A」「数Ⅱ，数B，数C」			共通テスト	200	100	200	200	200	50						300 注8
義務教育専攻 学校教員養成課程 （一般受験者対象） 51 学校推薦型 209	前期日程 2月25日	外国語	英，独，仏，中，韓	その他	AP試験 注4 注5	個別学力検査等											300	300
		情報	情報Ⅰ			計	200	100	200	200	200	50				300		600
	後期日程 3月12日	国語	国	理科	「物理基礎，物理」「化学基礎，化学」「生物基礎，生物」「地学基礎，地学」	共通テスト	200	100	200	200	200	50						950
		地歴公民	「地総・地歴」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総／歴総／公」「公・倫」	理科	「物理基礎，物理」「化学基礎，化学」「生物基礎，生物」「地学基礎，地学」	個別学力検査等			400					100			10	510
		理科	「公・政・経」[30頁のとおり]	その他	から1 小論文	計	200	100	200	600	200	50		100			10	1460
		数学	「数Ⅰ，数A」「数Ⅱ，数B，数C」			共通テスト	200	100	200	200	200	50						300 注8
	後期日程 3月12日	外国語	英，独，仏，中，韓	その他	AP試験 注4 注5	個別学力検査等											300	300
		情報	情報Ⅰ			計	200	100	200	200	200	50				300		600
		国語	国	理科	「物理基礎，物理」「化学基礎，化学」「生物基礎，生物」「地学基礎，地学」	共通テスト	200	100	200	200	200	50						950
		地歴公民	「地総・地歴」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総／歴総／公」「公・倫」	理科	「物理基礎，物理」「化学基礎，化学」「生物基礎，生物」「地学基礎，地学」	個別学力検査等			400					100			10	510

別表2－1 一般選抜（前期・後期）の実施教科・科目・配点等

学部・学科等名及び入学定員等 〔令和8年度〕 志願倍率		学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										配点合計		
			教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	情報	総合問題	実技	面接		AP試験 調査書	
教育学部	音楽専修 30人 前期 17 後期 4 総合型 6 学校推薦型 3 注2.3	前期日程 2月25日・26日	国語	「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」	その他	実技・注5 小論文	共通テスト	200	100	200	100	200	50					950 注7	
			地歴 公民	「地総／歴総／公」「公、倫」			個別学力検査等					100	400		10	510			
		理科	「公、政・経」 [30頁のとおりの]	計			200	100	100	200	50	100	400		10	1460			
		数学	「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」				共通テスト	200	100	200	100	200	50				300	600	
		外国語 情報	英、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	から1			から1	AP試験 注4 注5	共通テスト	200	100	200	100	200	50				
	〔3.4〕 859人 前期 507 後期 92 総合型 学校推薦型 51 209	美術専修 30人 前期 18 後期 3 総合型 4 学校推薦型 5 注2.3	前期日程 2月25日	国語	「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」	その他	実技・注5 小論文	共通テスト	200	100	200	100	200	50					950 注7
				地歴 公民	「地総／歴総／公」「公、倫」			個別学力検査等				100	400		10	510			
			理科	「公、政・経」 [30頁のとおりの]	計			200	100	100	200	50	100	400		10	1460		
			数学	「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」				共通テスト	200	100	200	100	200	50					300
			外国語 情報	英、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	から1			から1	AP試験 注4 注5	共通テスト	200	100	200	100	200	50			
義務教育専攻 859人 前期 507 後期 92 総合型 学校推薦型 51 209	保健体育専修 60人 前期 36 後期 6 総合型 9 学校推薦型 9 注2.3	前期日程 2月25日・26日	国語	「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」	その他	実技・注5 小論文	共通テスト	200	100	200	100	200	50					950 注7	
			地歴 公民	「地総／歴総／公」「公、倫」			個別学力検査等				100	400		10	510				
		理科	「公、政・経」 [30頁のとおりの]	計			200	100	100	200	50	100	400		10	1460			
		数学	「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」				共通テスト	200	100	200	100	200	50					300	600
		外国語 情報	英、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	から1			から1	AP試験 注4 注5	共通テスト	200	100	200	100	200	50				
	〔3.4〕 859人 前期 507 後期 92 総合型 学校推薦型 51 209	保健体育専修 60人 前期 36 後期 6 総合型 9 学校推薦型 9 注2.3	前期日程 2月25日・26日	国語	「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」	その他	実技・注5 小論文	共通テスト	200	100	200	100	200	50					950 注7
				地歴 公民	「地総／歴総／公」「公、倫」			個別学力検査等				100	400		10	510			
			理科	「公、政・経」 [30頁のとおりの]	計			200	100	100	200	50	100	400		10	1460		
			数学	「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」				共通テスト	200	100	200	100	200	50					300
			外国語 情報	英、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	から1			から1	AP試験 注4 注5	共通テスト	200	100	200	100	200	50			

別表2－1 一般選抜（前期・後期）の実施教科・科目・配点等

学部・学科等名及び入学定員等 〔 令和8年度 志願倍率 〕		学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										配点合計				
			教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	情報	総合問題	小論文	実技	面接	AP試験 調査書			
教育学部 〔3.4〕 859人 前期 507 後期 92 総合型 学校推薦型 51 209	ものづくり・技術専修 15人 前期 9 総合型 4 学校推薦型 2 注2.3	前期日程 2月25日,26日	国語	「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」	その他	面接 注4 注5 小論文	共通テスト	200	100	200	200	200	50						950		
			地歴 公民	「地総／歴総／公」「公、倫」													100	400		10	510
			理科	「公、政・経」 [30頁のとおり]																	
			数学	「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」																	
		外国語	英、独、仏、中、韓																		
		情報	情報Ⅰ																		
			〔6教科8科目〕																		
		義務教育専攻 859人 前期 507 後期 92 総合型 学校推薦型 51 209	家庭専修 30人 前期 18 後期 3 総合型 2 学校推薦型 7 注2.3	前期日程 2月25日,26日	国語	「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」	その他	面接 注4 注5 小論文	共通テスト	200	300 注6	200	300 注6	200	50						950
地歴 公民	「地総／歴総／公」「公、倫」																100	400		10	510
理科	「公、政・経」 [30頁のとおり]																				
数学	「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」																				
外国語	英、独、仏、中、韓																				
情報	情報Ⅰ																				
	〔6教科8科目〕																				
英語専修 16人 前期 11 総合型 2 学校推薦型 3 注2.3	英語専修			前期日程 2月25日	国語	「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」	外国語	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ 論理・表現Ⅰ 論理・表現Ⅱ 論理・表現Ⅲ 小論文	共通テスト	200	200	200	100	200	50						950
		地歴 公民	「地総／歴総／公」「公、倫」														100			10	510
		理科	「公、政・経」 [30頁のとおり]																		
		数学	「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」																		
		外国語	英、独、仏、中、韓																		
		情報	情報Ⅰ																		
			〔6教科8科目〕																		

別表2－1 一般選抜（前期・後期）の実施教科・科目・配点等

学部・学科等名及び入学定員等 〔令和8年度〕 志願倍率		学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										配点合計			
			教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	情報	総合問題	小論文	実技	面接	AP試験 調査書		
教育学部 〔3.4〕 859人 前期 507 後期 92 総合型 （一般受験者対象） 51 学校推薦型 209	国語・書道 専修 10人 前期 6 後期 2 学校推薦型 2 注2,3	前期日程 2月25日	国語	国語	国語	現代の国語・ 言語文化・ 論理国語・ 文学国語・ 古典研究 小論文	共通テスト	200	200	200	100	200	50						950	
			地歴 公民	〔地総・地歴〕〔歴総・日歴〕〔歴総・世歴〕 〔地総／歴総／公〕〔公・倫〕 〔公・政・経〕 〔30頁のとおり〕 〔数Ⅰ，数A〕 〔数Ⅱ，数B，数C〕	国語 その他	から2 から1	個別学力検査	400							100			10	510	
		後期日程 3月12日	理科	〔公・政・経〕 〔30頁のとおり〕 〔数Ⅰ，数A〕 〔数Ⅱ，数B，数C〕	その他	AP試験 注4 注5	計	600	200	200	100	200	50		100			10	1460	
			数学	〔数Ⅰ，数A〕 〔数Ⅱ，数B，数C〕	その他	AP試験 注4 注5	共通テスト	200	200	200	100	200	50							300 注8
		外国語 情報	英，独，仏，中，韓 情報Ⅰ 〔6教科8科目〕 ※地歴・公民：同一名称を含む科目同士の選択は不可	その他	AP試験 注4 注5	個別学力検査											300		300	
							計	200	200	200	100	200	50				300			600
	国語 地歴 公民	前期日程 2月25日	国語	国語	地理歴史 ・公民 その他	〔地総・地歴〕 〔歴総・日歴〕〔歴総・世歴〕 〔公・倫〕 〔公・政・経〕 から1 小論文	共通テスト	200	200	200	100	200	50						950	
			地歴 公民	〔地総・地歴〕〔歴総・日歴〕〔歴総・世歴〕 〔地総／歴総／公〕〔公・倫〕 〔公・政・経〕 〔30頁のとおり〕 〔数Ⅰ，数A〕 〔数Ⅱ，数B，数C〕	地理歴史 ・公民 その他	〔地総・地歴〕 〔歴総・日歴〕 〔歴総・世歴〕 〔公・倫〕 〔公・政・経〕 から1 小論文	個別学力検査等		400					100			10	510		
		後期日程 3月12日	理科	〔公・政・経〕 〔30頁のとおり〕 〔数Ⅰ，数A〕 〔数Ⅱ，数B，数C〕	その他	AP試験 注4 注5	計	200	600	200	100	200	50		100			10	1460	
			数学	〔数Ⅰ，数A〕 〔数Ⅱ，数B，数C〕	その他	AP試験 注4 注5	共通テスト	200	200	200	100	200	50							300 注8
		外国語 情報	英，独，仏，中，韓 情報Ⅰ 〔6教科8科目〕 ※地歴・公民：同一名称を含む科目同士の選択は不可	その他	AP試験 注4 注5	個別学力検査等													300	300
							計	200	200	200	100	200	50				300			600
	国語 地歴 公民	前期日程 2月25日	国語	国語	数学 その他	数学Ⅰ・数学Ⅱ・ 数学Ⅲ・数学A・ 数学B・数学C 小論文	共通テスト	200	100	200	200	200	50						950	
			地歴 公民	〔地総・地歴〕〔歴総・日歴〕〔歴総・世歴〕 〔地総／歴総／公〕〔公・倫〕 〔公・政・経〕 〔30頁のとおり〕 〔数Ⅰ，数A〕 〔数Ⅱ，数B，数C〕	数学 その他	数学Ⅰ・数学Ⅱ・ 数学Ⅲ・数学A・ 数学B・数学C 小論文	個別学力検査等			400				100			10	510		
		後期日程 3月12日	理科	〔公・政・経〕 〔30頁のとおり〕 〔数Ⅰ，数A〕 〔数Ⅱ，数B，数C〕	その他	AP試験 注4 注5	計	200	100	600	200	200	50		100			10	1460	
			数学	〔数Ⅰ，数A〕 〔数Ⅱ，数B，数C〕	その他	AP試験 注4 注5	共通テスト	200	100	200	200	200	50							300 注8
		外国語 情報	英，独，仏，中，韓 情報Ⅰ 〔6教科8科目〕	その他	AP試験 注4 注5	個別学力検査等													300	300
							計	200	100	200	200	200	50							600

【個別学力検査等】欄

- 1) 科目名は次のように略しています。
- 「地理総合、地理探究」→「地総、地探」，「歴史総合、日本史探究」→「歴総、日探」，「歴史総合、世界史探究」→「歴総、世探」，「公共、倫理」→「公、倫」，「公共、政治・経済」→「公、政・経」
- 2) 「数学」の出題範囲について
- 「数学A」については，「場合の数と確率」，「図形の性質」を出題範囲とします。
- 「数学B」については，「数列」を出題範囲とします。
- 「数学C」については，「ベクトル」，「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とします。
- 注4 前期日程の「面接」は，別表2－2「一般選抜前期日程」の3) 面接で，後期日程の「AP試験」は，別表2－3「一般選抜後期日程（AP試験）」で詳細を確認してください。
- ※AP試験とは，「アドミSSION・ポリシーに基づく試験」のことで，本学が望む学生像に必要な学力を面接のなかで測るものです（討論、実技、筆記等を含むことがあります）。
- 注5 実技、面接試験、AP試験を個別学力検査等において実施する専攻・専修・コースの詳細については，令和8年10月発表予定の一般選抜学生募集要項で確認してください。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

- 注6 大学入学共通テストの「地歴・公民」及び「理科」から2教科3科目の成績（各科目100点）を用います。
- 注7 音楽専修、図画工作・美術専修、保健体育専修は大学入学共通テストの配点を掛率により，950点に調整します。
- 注8 大学入学共通テストの配点を掛率により，300点に調整します。

【その他の選抜方法等】欄

入学手続完了者が募集人員に満たない場合には，追加合格を行うことがあります。

< 地理・公民の選択方法について >

教科	科目	地理歴史/公民の科目の選択方法
地理歴史/公民	(a) 「地理総合/歴史総合/公共」	左記科目の6科目のうちから最大2科目を選択し、解答します。 (a)：必修科目を組み合わせた出題科目 (b)：必修科目と選択科目を組み合わせた出題科目
	(b) 「地理総合、地理探究」 「歴史総合、日本史探究」 「歴史総合、世界史探究」 「公共、倫理」 「公共、政治・経済」	・ (a) の「地理総合/歴史総合/公共」は、「地理総合」、「歴史総合」、及び「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。 ・ 2科目を選択する場合、以下の組合せを選択することはできません。 <u>(b)のうち2科目を選択する場合</u> 「公共、倫理」と「公共、政治・経済」の組合せを選択することができません。 <u>(b)のうちから1教科及び(a)を選択する場合</u> (b)については、(a)で選択解答したものと同一名称を含む科目を選択することはできません。(注1)

(注1) 地理歴史及び公民で2科目を選択する受験者が、(b)のうちから1科目及び(a)を選択する場合において選択可能な組合せは以下のとおりとなります。

	(a)		
	「地理総合」 「歴史総合」	「地理総合」 「公共」	「歴史総合」 「公共」
(b)	「地理総合、地理探究」	×	×
	「歴史総合、日本史探究」	×	×
	「歴史総合、世界史探究」	×	×
	「公共、倫理」	○	×
	「公共、政治・経済」	○	×

- ・ (b)のうちから「地理総合、地理探究」を選択する場合、
(a)では「歴史総合」及び「公共」の組合せ。
- ・ (b)のうちから「歴史総合、日本史探究」及び「歴史総合、世界史探究」を選択する場合、(a)では「地理総合」及び「公共」の組合せ。
- ・ (b)のうちから「公共、倫理」または「公共、政治・経済」を選択する場合、(a)では「地理総合」及び「歴史総合」の組合せ。

○：選択可能 ×：選択不可

<理科の選択方法について>

教科	課程	専攻、専修、コース	理科の科目の選択方法
理 科	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 「物 理」 「化 学」 「生 物」 「地 学」	ICT活用支援専修 算数・数学専修（義務教育）、数学専修（高等学校教育） 理科専修（義務教育）、理科専修（高等学校教育） ものづくり・技術専修	理科の科目欄の5つから基礎を付していない4つのうち2つを選択する。
		日本語支援専修 国語専修（義務教育）、国語・書道専修（高等学校教育） 社会専修（義務教育）、地歴・公民専修（高等学校教育） 音楽専修 図画工作・美術専修 保健体育専修 英語専修（義務教育）、英語専修（高等学校教育）	理科の科目欄の5つから1つを選択する。
		幼児教育専攻 学校教育科学専修 生活・総合専修 家庭専修 特別支援教育専攻 養護教育専攻	・「地歴・公民」1科目選択の場合は、理科の科目欄の5つから基礎を付していない4つのうち2つを選択する。 ・「地歴・公民」2科目選択の場合は、理科の科目欄の5つから1つを選択する。
	教育支援専門職業養成課程	心理コース 福祉コース 教育ガバナンスコース	

- ※1 共通テスト利用教科・科目のうち「地歴・公民」，「理科」の2教科からの選択利用となっている専攻、専修、コースは，「地歴・公民」から1科目選択の場合と「地歴・公民」から2科目選択の場合の選択方法に区分した。
- ※2 理科については，基礎を付していない科目は1つで1科目としますが，基礎を付した科目は4つの出題範囲から2つを選択して1科目とします。
- ※3 指定した教科・科目数を超えて受験した場合は，前半に解答した科目を「第1解答科目」，後半に解答した科目を「第2解答科目」とします。
- なお，「地歴・公民」から1科目選択となっている場合は，「地歴・公民」の「第1解答科目」の成績を用います。
- 「理科」から1科目選択となっている場合は，「理科」の「第1解答科目」の成績を用います。
- 「地歴・公民」，「理科」から2教科3科目選択となっている場合は，それぞれ「第1解答科目」と，いずれか高得点の「第2解答科目」の成績を用います。

別表 2-2 一般選抜前期日程

1) 実技検査（前期日程）

※下記の内容以外は発表しません。

専攻・専修	内 容
幼児教育専攻	以下の試験により，表現力，発想力，創造力などを総合的にみます。 次の a～c を全て受験してください。 a 造形表現：与えられた用具（道具や材料）を用いて平面作品を制作してください。 【備考】使用する用具はすべて本学で用意します。 持参する用具はなく，本学で配布する用具以外のものは使用できません。 b 身体表現：与えられたテーマをもとに，一分間程度，動きで表現してください。 【備考】動きやすい服装を準備してください。 c 歌唱表現：次の曲から一曲を選択し，歌ってください。 【備考】無伴奏。楽譜を見ても良い。一番のみ。 なお，身振り等は不要です。 1. 思い出のアルバム 増子とし 作詞／本多鉄磨 作曲 2. アンパンマンのマーチ やなせたかし 作詞／三木たかし 作曲 3. およげ！たいやきくん 高田ひろお 作詞／佐瀬寿一 作曲
音楽専修	音楽の基本的な能力（技術および表現力）を総合的にみます。 次の A, B のいずれかを一つ選択し，Ⅰ（主），Ⅱ（副）ともに受験してください。 A. ピアノを主とする者 Ⅰ.ピアノ実技…任意の作曲家の作品の中から一曲または一つの楽章を演奏してください。（繰り返しは無し） Ⅱ.声楽実技…次の二曲の中から当日指定された曲を歌ってください。 1. Se tu della mia morte (Scarlatti, A) 2. Già il sole dal Gange (Scarlatti, A) B. 声楽を主とする者 Ⅰ.声楽実技…次の作曲家の作品より自由に選曲して一曲歌ってください。 1. Bellini（ベッリーニ） 2. Donaudy（ドナウディ） 3. Tosti（トスティ） Ⅱ.ピアノ実技…任意の作曲家の作品の中から一曲または一つの楽章を演奏してください。（繰り返しは無し） 【備考】 1. Ⅰ（主），Ⅱ（副）いずれも暗譜演奏とします。 2. 声楽においては，原語で歌ってください。また，A.Ⅱもしくは B.Ⅰにおいて声楽実技を受験する者は願書提出時に各自演奏する曲の楽譜（伴奏付き）を提出してください。その際，特筆すべきブレスの位置を楽譜に記入しても良い。

専攻・専修	内 容				
図画工作・ 美術専修	美術の実技に関する以下の設問について、観察力、基礎的な描写力を総合的にみます。 鉛筆デッサン 「与えられたモチーフを持つ手」を、ケント紙に描いてください。 ※鉛筆（2B）、消しゴム等、使用する用具はすべて本学で用意します。 ※持参する用具はなく、本学で配付する用具以外のものは使用できません。				
保健体育専修	体育の実技は、選択種目について、基礎的運動能力、表現力などをみます。 次のA、B群から1種目ずつ選択してください。 なお、選択した種目のうち、得意とする種目を主選択種目、もう一方を副選択種目としてください。 <table border="1"> <tr> <td>A 群</td><td> ① バスケットボール ② バレーボール ③ ハンドボール ④ サッカー </td></tr> <tr> <td>B 群</td><td> ① 陸上競技 注1) ② 器械運動 注2) ③ 水泳（競泳）注3) ④ ダンス（創作ダンス） </td></tr> </table> 注1) 陸上競技は、以下の種目から1種目を選択してください。 男子：100m, 400m, 1500m, 走幅跳, 走高跳, 砲丸投 女子：100m, 400m, 1500m, 走幅跳, 走高跳, 砲丸投 なお、雨天の場合は、体育館で実施するため、以下の通り種目を変更します。 ・100m, 400m →30m ・1500m →20m シャトルラン ・走幅跳 →走幅跳（助走距離に制限あり） ・走高跳 →走高跳（助走距離に制限あり） ・砲丸投 →砲丸投（ソフトメディシンボールを使用） ※全て、室内用の運動靴で実施する。 注2) 器械運動は、男女共、マットと鉄棒を行います。 注3) 水泳は、50mスピード泳と泳法を行います。 「備考」1. 健康診断書の提出 … 本学所定の「保健体育志願者健康診断書」（令和8年10月に本学入試情報サイトで発表予定の一般選抜学生募集要項からダウンロード）により<u>負荷心電図の所見</u>を提出してください。なお、志願者は各自で、所見の有無を確認してください。もし、異常所見がある時には、さらに精密検査を受け、その検査結果を併せて提出してください。 その内容によっては実技検査の一部を受験させないことがあります。 2. 持参する用具 … 選択した種目に必要な服装・用具（シューズ・スパイク類等）を各自持参してください。（なお、陸上競技でスパイクを使用する場合は、全天候走路用のピンとしてください。また、フィールド種目に必要な用具は持参する必要はありません。） 雨天の場合は体育館用シューズを用意してください。 * 万一の事故に備え、保険証等を持参してください。	A 群	① バスケットボール ② バレーボール ③ ハンドボール ④ サッカー	B 群	① 陸上競技 注1) ② 器械運動 注2) ③ 水泳（競泳）注3) ④ ダンス（創作ダンス）
A 群	① バスケットボール ② バレーボール ③ ハンドボール ④ サッカー				
B 群	① 陸上競技 注1) ② 器械運動 注2) ③ 水泳（競泳）注3) ④ ダンス（創作ダンス）				

2) 総合問題（前期日程）

※下記の内容以外は発表しません。

専攻・専修・コース	内 容
学校教育科学専修	論述を基本とし、論理的思考力や表現力、分析力などを総合的にみます。
生活・総合専修	論述を基本とし、論理的思考力や表現力、分析力などを総合的にみます。
養護教育専攻	健康に関する領域について、論述を基本とし、理解力、判断力、分析力、創造力、表現力などを総合的にみます。
心理コース	論述を基本とし、理解力、分析力、表現力などを総合的にみます。
福祉コース	論述を基本とし、理解力、分析力、表現力などを総合的にみます。
教育ガバナンス コース	論述を基本とし、理解力、分析力、表現力などを総合的にみます。

3) 面接（口述試験を含む）（前期日程）

※下記の内容以外は発表しません。

専 攻	内 容
日本語支援専修	複数の教員による個別もしくは集団面接により、日本語教育に対する知識・関心をみるとともに、教職への意欲・適性などを総合的に判断します。
ものづくり・技術 専修	複数の教員による個別もしくは集団面接により、技術科に対する知識・関心をみるとともに、教職への意欲・適性などを総合的に判断します。
家庭専修	複数の教員による個別もしくは集団面接により、家庭科に対する知識・関心をみるとともに、教職への意欲・適性などを総合的に判断します。
特別支援教育専攻	複数の教員による集団面接により、障害のある子どもたちの教育に対する意欲・関心をみるとともに、教職への意欲・適性などを総合的に判断します。

※受験者数によっては、面接方法を変更することがあります。

4) 小論文（前期日程）

※下記の内容以外は発表しません。

課 程	内 容
学校教員養成課程共通	教育への関心・問題意識及び教職への意欲を総合的に判断します。

別表 2-3 一般選抜後期日程（AP 試験）

AP 試験は「アドミッション・ポリシーに基づく試験」のことで、本学が望む学生像に必要な学力を面接のなかで測るものです（討論、実技、筆記等を含むことがあります）。

※下記の内容以外は発表しません。

専攻・専修・コース	内 容
幼児教育専攻	複数の教員による集団面接を行います。個々の理解力、思考力、判断力、コミュニケーション能力、自己表現力をみるとともに、幼稚園教諭や保育士への意欲・適正などを総合的に判断します。
学校教育科学専修	複数の教員による集団討論・集団面接を行います。教育の基本的事項に関する理解力、多様なものの見方、コミュニケーション能力、積極的に挑戦する態度をみるとともに、教職への志望の意欲・適性などを総合的に判断します。
日本語支援専修	複数の教員による個別面接により、日本語教育に関する興味・関心をみるとともに、教職への意欲・適性などを総合的に判断します。
国 語 専 修 国語・書道専修	複数の教員による集団面接により、国語に関する理解力、思考力、表現力などを問うとともに、教職への意欲・適性を総合的に判断します。
社 会 専 修 地歴・公民専修	複数の教員による集団面接により、地理歴史・公民の教科に関する内容を問うとともに、教職への意欲・適性などを総合的に判断します。
算数・数学専修 数 学 専 修	複数の教員による集団面接。面接時間内に数学内容に関する質問の解答を筆記させ、その解答を基にした質疑応答により、教職への意欲・適性などを総合的に判断します。
理科専修 (義務教育) 理科専修 (高等学校教育)	複数の教員による個別もしくは集団面接により、理科（物理・化学・生物・地学）の教科に関する知識や実験について口頭及び筆記により問うとともに、教職への意欲・適性などを総合的に判断します。
音 楽 専 修	複数の教員による個別面接。プレゼンテーションとして、自己PR（教職への関心と音楽実技）を行うとともに、教職への意欲・適性などを総合的に判断します。＊1
図画工作・美術 専修	鉛筆デッサンで観察力と描写力をみるとともに、複数の教員による個別もしくは集団面接を行い、教職への意欲・適性などを総合的に判断します。 ＊2
保健体育専修	体育実技により基礎的運動能力をみるとともに、複数の教員による個別面接を行い、教職への意欲・適性などを総合的に判断します。＊3
家 庭 専 修	複数の教員による個別もしくは集団面接により、生活の諸問題に対する興味・関心をみるとともに、教職への意欲・適性などを総合的に判断します。
英 語 専 修 (高等学校教育)	複数の教員による個別もしくは集団面接により、英語の教科に関する知識・関心・技能をみるとともに、教職への意欲・適正などを総合的に判断します。
特別支援教育専攻	複数の教員による個別面接により、障害のある子どもたちの教育に対する意欲・関心・技能をみるとともに、教職への意欲・適性などを総合的に判断します。
養護教育専攻	複数の教員による集団面接により、健康に関する領域についての知識と関心をみるとともに、教職への意欲・適性などを総合的に判断します。

※下記の内容以外は発表しません。

専攻・専修・コース	内 容
心理コース	複数の受験生による集団討論により，教育支援に対する関心・理解・意欲・態度等を総合的に判断します。
福祉コース	複数の受験生による集団討論により，教育支援に対する関心・理解・意欲・態度等を総合的に判断します。
教育ガバナンス コース	複数の受験生による集団討論により，教育支援に対する関心・理解・意欲・態度等を総合的に判断します。

注 1 受験者数によっては，面接方法を変更することがあります。

注 2 学校教員養成課程出願者は，出願時に「教職志望理由書」を提出する必要があります。

*1 自己 PR としての演奏は，ピアノもしくは声楽の任意な一曲を演奏します。

声楽を選択した場合，ピアノ伴奏が必要な人は，願書提出時に各自演奏する楽譜（伴奏付き）を提出してください。なお，すべての演奏は暗譜とします。

*2 鉛筆（2B），消しゴム等，使用する用具はすべて本学で用意します。

持参する用具はなく，本学で配布する用具以外のものは使用できません。

*3 室内で行います。体育館用シューズを各自持参してください。また，万一の事故に備え，保険証等を持参してください。

本学所定の「保健体育志願者健康診断書」（令和 8 年 10 月頃に本学入試情報サイトで発表予定の一般選抜学生募集要項からダウンロード）により負荷心電図の所見を提出してください。なお，志願者は各自で，所見の有無を確認してください。もし，異常所見がある時には，さらに精密検査を受け，その検査結果を併せて提出してください。その内容によっては実技検査の一部を受験させないことがあります。

別表 2-4 一般選抜併願一覧（前期・後期）

1) 前期日程・・・専攻・専修について併願できる範囲は次のとおりです。

専攻・専修	併願先（第2志望～第3志望）	
義務教育専攻	高等学校教育専攻	義務教育専攻
国語専修	国語・書道専修	
社会専修	地歴・公民専修	
算数・数学専修	数学専修	ICT活用支援専修
理科専修	理科専修	
英語専修	英語専修	
ICT活用支援専修	数学専修	算数・数学専修
高等学校教育専攻	義務教育専攻	
国語・書道専修	国語専修	
地歴・公民専修	社会専修	
数学専修	算数・数学専修	ICT活用支援専修
理科専修	理科専修	
英語専修	英語専修	

2) 後期日程・・・専攻・専修について併願できる範囲は次のとおりです。

専攻・専修	併願先（第2志望）
義務教育専攻	高等学校教育専攻
国語専修	国語・書道専修
社会専修	地歴・公民専修
算数・数学専修	数学専修
理科専修	理科専修
高等学校教育専攻	義務教育専攻
国語・書道専修	国語専修
地歴・公民専修	社会専修
数学専修	算数・数学専修
理科専修	理科専修

別表 3 総合型選抜（一般受験者対象）・学校推薦型選抜

1) 総合型選抜（一般受験者対象）配点

課 程 ・ 専 攻 ・ 専 修			配 点						
			志望理由 及び 学びの計画	学びの履歴 及び調査書	講座受講後 の課題	A P 試験	計		
学 校 教 員 養 成 課 程	幼 児 教 育 専 攻		40	60	100	200	400		
	義 務 教 育 専 攻 系	学 校 教 育 科 学 専 修		40	60	100	200	400	
		生 活 ・ 総 合 専 修		40	60	100	200	400	
		I C T 活 用 支 援 専 修		40	60	100	200	400	
		日 本 語 支 援 専 修		40	60	100	200	400	
		教 科 指 導 系	国 語 専 修		40	60	100	200	400
			社 会 専 修		40	60	100	200	400
			算 数 ・ 数 学 専 修		40	60	100	200	400
			理 科 専 修		40	60	100	200	400
			音 楽 専 修		40	60	100	200	400
			図画工作・美術専修		40	60	100	200	400
			保 健 体 育 専 修		40	60	100	200	400
			ものづくり・技術専修		40	60	100	200	400
			家 庭 専 修		40	60	100	200	400
			英 語 専 修		40	60	100	200	400
	特 別 支 援 教 育 専 攻		40	60	100	200	400		
	養 護 教 育 専 攻		40	60	100	200	400		

2) 学校推薦型選抜配点

課程・専攻・専修・コース		大学入学共通テストの利用教科・科目名		大学入学共通テストの配点							個別学力検査等の配点			配点合計
		教科	科目名等	国語	地歴公民	数学	理科	外国語	情報	計	AP試験	学びの履歴及び調査書	計	
学校教員養成課程専攻	幼児教育専攻	国語 地歴 公民 理科 数学	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」、「公、倫」、「公、政・経」 〔30頁のとおり〕 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 英、独、仏、中、韓 から1 情報Ⅰ 〔6教科8科目〕	200	*300	200	*300	200	50	300※注	100	100	200	500
		国語 地歴 公民 理科 数学	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」、「公、倫」、「公、政・経」 〔30頁のとおり〕 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 英、独、仏、中、韓 から1 情報Ⅰ 〔6教科8科目〕	200	*300	200	*300	200	50	300※注	100	100	200	500
		国語 地歴 公民 理科 数学	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」、「公、倫」、「公、政・経」 〔30頁のとおり〕 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 英、独、仏、中、韓 から1 情報Ⅰ 〔6教科8科目〕	200	*300	200	*300	200	50	300※注	100	100	200	500
		国語 地歴 公民 理科 数学	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」、「公、倫」、「公、政・経」 〔30頁のとおり〕 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 英、独、仏、中、韓 から1 情報Ⅰ 〔6教科8科目〕	200	*100	200	200	200	50	300※注	100	100	200	500
		国語 地歴 公民 理科 数学	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」、「公、倫」、「公、政・経」 〔30頁のとおり〕 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 英、独、仏、中、韓 から1 情報Ⅰ 〔6教科8科目〕	200	200	200	100	200	50	300※注	100	100	200	500
	教科指導系	国語 地歴 公民 理科 数学	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」、「公、倫」、「公、政・経」 〔30頁のとおり〕 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 英、独、仏、中、韓 から1 情報Ⅰ 〔6教科8科目〕	200	*100	200	200	200	50	300※注	100	100	200	500
		国語 地歴 公民 理科 数学	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」、「公、倫」、「公、政・経」 〔30頁のとおり〕 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 英、独、仏、中、韓 から1 情報Ⅰ 〔6教科8科目〕	200	200	200	100	200	50	300※注	100	100	200	500
		国語 地歴 公民 理科 数学	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」、「公、倫」、「公、政・経」 〔30頁のとおり〕 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 英、独、仏、中、韓 から1 情報Ⅰ 〔6教科8科目〕	200	*100	200	200	200	50	300※注	100	100	200	500
		国語 地歴 公民 理科 数学	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」、「公、倫」、「公、政・経」 〔30頁のとおり〕 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 英、独、仏、中、韓 から1 情報Ⅰ 〔6教科8科目〕	200	200	200	100	200	50	300※注	100	100	200	500
		国語 地歴 公民 理科 数学	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」、「公、倫」、「公、政・経」 〔30頁のとおり〕 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 英、独、仏、中、韓 から1 情報Ⅰ 〔6教科8科目〕	200	*100	200	200	200	50	300※注	100	100	200	500

課程・専攻・ 専修・コース			大学入学共通テストの利用教科・科目名			大学入学共通テストの配点							個別学力検査等の配点			配点合計	
			教科	科目名等		国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	情報	計	AP試験	学びの履歴 及び調査書	計		
学校教員 養成課程	義務 教育 専攻	図画工作・ 美術専修	国語 地歴 公民 理科 数学	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」、「公、倫」、「公、政・経」 「30頁のとおり」 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」	から1 から1	200	*100	200	100	200	50	300※注	100	100	200	500	
			外国語 情報	英、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	から1												
		保健体育専修	国語 地歴 公民 理科 数学	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」、「公、倫」、「公、政・経」 「30頁のとおり」 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」	から1 から1	200	*100	200	100	200	50	300※注	100	100	200	500	
			外国語 情報	英、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	から1												
		ものづくり・ 技術専修	国語 地歴 公民 理科 数学	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」、「公、倫」、「公、政・経」 「30頁のとおり」 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」	から1 から2	200	*100	200	200	200	50	300※注	100	100	200	500	
	外国語 情報		英、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	から1													
	家庭専修		国語 地歴 公民 理科 数学	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」、「公、倫」、「公、政・経」 「30頁のとおり」 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」	2教科 から 3科目												200
	外国語 情報	英、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	から1														
	高等学校 教員 養成課程	教科 学 習 開 発 系	英語専修	国語 地歴 公民 理科 数学	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」、「公、倫」、「公、政・経」 「30頁のとおり」 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」	から2 から1	200	200	200	100	200	50	300※注	100	100	200	500
				外国語 情報	英、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	から1											
国語・書道専修			国語 地歴 公民 理科 数学	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」、「公、倫」、「公、政・経」 「30頁のとおり」 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」	から2 から1	200	200	200	100	200	50	300※注	100	100	200	500	
			外国語 情報	英、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	から1												
			地歴・公民専修	国語 地歴 公民 理科 数学	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」、「公、倫」、「公、政・経」 「30頁のとおり」 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」												から2 から1
外国語 情報	英、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	から1															
高等学校 教員 養成課程	教科 学 習 開 発 系	数学専修	国語 地歴 公民 理科 数学	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」、「公、倫」、「公、政・経」 「30頁のとおり」 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」	から1 から2	200	*100	200	200	200	50	300※注	100	100	200	500	
			外国語 情報	英、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	から1												
		理科専修	国語 地歴 公民 理科 数学	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」、「公、倫」、「公、政・経」 「30頁のとおり」 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」	から1 から2	200	*100	200	200	200	50	300※注	100	100	200	500	
			外国語 情報	英、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	から1												
高等学校 教員 養成課程	教科 学 習 開 発 系	英語専修	国語 地歴 公民 理科 数学	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」、「公、倫」、「公、政・経」 「30頁のとおり」 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」	から2 から1	200	200	200	100	200	50	300※注	100	100	200	500	
			外国語 情報	英、独、仏、中、韓 情報Ⅰ	から1												

課程・専攻・ 専修・コース		大学入学共通テストの利用教科・科目名		大学入学共通テストの配点							個別学力検査等の配点			配点合計
		教科	科目名等	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	情報	計	AP試験	学びの履歴 及び調査書	計	
学 校 教 員 養 成 課 程	特別支援教育専攻	国語 地歴 公民 理科 数学 外国語 情報	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」、「公、倫」、「公、政・経」 [30頁のとおり] 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 英、独、仏、中、韓 情報Ⅰ から1 [6教科8科目]	200	*300	200	*300	200	50	300※注	100	100	200	500
	養護教育専攻	国語 地歴 公民 理科 数学 外国語 情報	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」、「公、倫」、「公、政・経」 [30頁のとおり] 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 英、独、仏、中、韓 情報Ⅰ から1 [6教科8科目]	200	*300	200	*300	200	50	300※注	100	100	200	500
教 育 支 援 専 門 職 業 養 成 課 程	心理コース 福祉コース 教育ガバナンスコース	国語 地歴 公民 理科 数学 外国語 情報	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」、「公、倫」、「公、政・経」 [30頁のとおり] 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 英、独、仏、中、韓 情報Ⅰ から1 [6教科8科目]	200	*300	200	*300	200	50	300※注	100	100	200	500

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

※基本的な大学入学共通テストの利用教科及び科目名欄は、別表2-1「一般選抜（前期・後期）の実施教科・科目・配点等」19～30頁の当該欄と同様です。

地歴及び公民については、合わせて1教科とします。地歴及び公民において、2科目受験する場合、選択できない組み合わせがあります（＜地歴・公民の選択方法について＞29頁参照）。

理科については、基礎を付していない科目は1つで1科目としますが、基礎を付した科目は2つで1科目とします。

地歴及び公民の科目において2科目を受験した場合の取扱については、地歴及び公民の受験科目を1科目と指定している場合は、受験した科目のうち第1解答科目の成績を用います。

理科の科目において基礎を付していない2科目を受験した場合の取扱については、理科の受験科目を1科目と指定している場合は、受験した科目のうち第1解答科目の成績を用います。

外国語の「英語」に「リスニング」を含みます。（リスニング免除者は除く。）

大学入学共通テストの外国語の科目英語を利用する場合のリーディングとリスニングの配分比率については、リーディング（160点満点）、リスニング（40点満点）に換算して200点満点とします。

なお、障害等により共通テストの英語におけるリスニングを免除された志願者の試験結果については、リーディングの成績を200点満点に換算します。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点】欄

* 大学入学共通テストの「地歴・公民」及び「理科」から2教科3科目の成績（各科目100点）を用います。

※注：大学入学共通テストの配点を掛率により、300点に調整します。

VI. 免許教科の決定について

学校教育科学専修，生活・総合専修，ICT 活用支援専修，日本語支援専修，特別支援教育専攻の志願者対象

・免許教科について

義務教育専攻学校教育科学専修，生活・総合専修，ICT 活用支援専修，日本語支援専修及び特別支援教育専攻においては，1つの教科の中学校教員免許状（二種もしくは一種）を取得することができます。この教科を「免許教科」と呼び，入学前に希望教科を選択していただく必要があります。

なお，免許教科は，入学手続き時に行う意向調査に基づき，大学が決定します。できる限り希望に添うように各教科への割り振りを行いますが，特定の教科に希望が集中することなどにより，必ずしも第1希望の教科を履修できない場合も考えられることをご承知おきください。

また，免許教科の決定後は，いかなる理由があっても，変更は一切認められません。

決定した免許教科の専門教育科目の授業では，当該教科について知識や能力の高い該当専修の学生とともに学ぶことになることから，入学手続き時の意向調査の際には，各免許教科に関する学修に当たっての要望やアドバイスを提示しますので，慎重に免許教科を選択することを求めます。

以下の本学 Web サイトにおいて，「免許教科選択に当たっての留意点」を掲載していますので，併せて確認してください。

愛知教育大学 Web サイト HOME > 学部・大学院 > 免許教科

https://www.aichi-edu.ac.jp/edu/gakubu/license_subject.html

免許教科 専攻・専修		国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健 体育	技術	家庭	英語
義務教育 専攻	学校教育科学専修	○	○※	○	○	○	○	○	○	○	○
	生活・総合専修	○	○※	○	○※	○	○	○	○※	○※	○
	ICT 活用支援専修	○	○	○※	○※	○	○	○	○※	○	○
	日本語支援専修	○									○
特別支援教育専攻		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※専修として選択を薦める教科